

請願及び陳情の処理状況

17年4月から21年2月までに市議会に提出された請願と陳情について、議決結果と処理状況等をお知らせします。

○請願

年	件名	議決結果
18	未来を担う子どもたちのために安全で豊かな学校給食を求める請願	不採択
19	小学校6年生までの医療費無料化を求める請願	不採択
19	後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める意見書の提出を求める請願	不採択

○陳情

年	件名	議決結果	処理状況等
17	「道路・建物等における視覚障害者安全誘導システムの整備・充実」についての陳情	採 択	支所庁舎に点字ブロックと音声誘導案内を設置し、立野地内の市道交差点などに点字ブロックを設置した。また、警察署へ音響信号機設置の要望書を提出した。
18	「磐田市非核平和自治体宣言」を求める陳情	不採択	
18	出資法の上限金利の引き下げ等、「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める意見書提出を求める陳情	—	18年3月24日可決し、国に送付した。
18	日伯間の犯罪人引渡し条約の締結について意見書提出の陳情	—	18年7月5日可決し、国に送付した。
18	障害者自立支援法における地域生活支援の実施についての陳情	不採択	
18	「核兵器廃絶平和都市宣言」を求める要請書	—	他の都市宣言を含め、検討することとし、磐田市都市宣言を21年3月23日可決した。
18	「磐田市竜洋地区（天竜川河口）への風力発電施設建設計画の凍結」を求める陳情	不採択	
18	「妊産婦医療費助成制度の創設」を求める陳情書	不採択	
18	療養病床の廃止・削減計画の中止の意見書採択を求める陳情書	—	19年3月23日、療養病床の廃止・削減計画に関する意見書を可決し、国に送付した。
19	「磐田市竜洋地区（天竜川河口）への風力発電施設建設計画に対する市議会・市民等主導の検討委員会設置」を求める陳情	不採択	
19	「割賦販売法の抜本的改正に関する意見書」の採択を求める要請書	—	19年10月5日可決し、国に送付した。
20	「森林を守り、林業関連産業政策の推進と林野事業の健全化を求める意見書」の提出を求める陳情	—	20年3月21日可決し、国に送付した。

以下の17件については、議会運営委員会で意見書を提出するかどうかを審議し、その結果いずれも意見書の提出には至りませんでした。

- ① プルサーマル計画中止を求める、国・県への意見書提出に関する陳情
- ② 浜岡原子力発電所の安全協定を見直すよう、県への意見書提出を求める陳情
- ③ 住民の暮らしを守り、安全・安心の公共サービス拡充を求める陳情
- ④ 最低賃金制度の改正を求める陳情
- ⑤ 「共謀罪の新設について国民的な議論と合意の尊重を求める意見書」提出に関する陳情書
- ⑥ 防衛庁の昇格に関する意見書の提出を求める陳情
- ⑦ 最低保障年金制度の創設を求める意見書の陳情書
- ⑧ 中国における法輪功学習者の臓器摘出の実態調査を求める陳情
- ⑨ 「JR不採用問題の早期解決を求める意見書」提出を求める要請書
- ⑩ 「社会保険浜松病院の存続・充実を求める意見書」採択の陳情書
- ⑪ 浜岡原発の安全確保等に関する陳情
- ⑫ 「最低賃金法の見直しと大幅引き上げを求める意見書」の採択を求める要請書
- ⑬ 浜松河川国道事務所・出張所存続と地方分権改革推進本部の第2次勧告に向けて地方分権改革推進委員会等における慎重な審議を求める意見書陳情
- ⑭ 最低賃金法の見直しと最低賃金の大幅引き上げを求める意見書の提出に関する陳情書
- ⑮ 2200億円の社会保障抑制をやめ消費税引き上げに反対する意見書の採択を求める陳情書
- ⑯ 安心した介護をめざすための介護報酬改定等の意見書採択を求める陳情書
- ⑰ 後期高齢者医療制度の廃止の意見書採択を求める陳情書

# — 市政を問う — 一般質問

## 福祉・医療 学校給食

日本共産党 稲垣あや子 議員

**【質問】** 後期高齢者医療保険について、高齢者への資格証明書は発行すべきでないと考えますが、見解を。

**【答弁】** 資格証明書発行の判断基準は、県の広域連合で検討中であるが、相当な収入を有し、保険料の納付がない者が短期被保険者証の対象となり、最低2回発行後に資格証明書が発行される見込みである。

**【質問】** 南部救急医療機関整備は、公設も視野に入れるべきと考えるが見解を。

**【答弁】** 公設も視野に入れ、合併後期の5年間で検討していくことになると思う。

**【質問】** 子供の医療費助成の拡大を前向きに検討すべきではないか、見解を。



**【答弁】** 現段階での拡充は考えていない。今後は、県内外の拡大状況等を踏まえ、おくれのないよう検討を進めていく。

**【質問】** 国民健康保険税の賦課は、応能比率を高くする必要がありと考えるが見解を。

**【答弁】** 負担能力に応じた応能割合と、受益に応じた応益割合のバランスが重要と認識している。

## 動物と共生するまちづくりの推進 女性政策

公明党 山際今子 議員

**【質問】** 災害時ペット動物同行避難対策の考えは。

**【答弁】** 被災動物の救護は、県動物保護協会と県獣医師会が策定した県被災動物救護計画に基づき、動物保護協会と獣医師会を中心に保護等の活動を行うことになっている。

る。今後も平準化に向けた対応をすべきと考える。

### 学校給食

**【質問】** 学校給食にさらに地場産品を活用する計画は。

**【答弁】** 全国学校給食週間に、地場産品を献立に取り入れるなどしている。今後は使用する特定日を設けるなど、さらなる活用を図っていく。

**【質問】** 国の方針である週4回程度の米飯給食と、現在、委託炊飯の学校の今後の計画は。

**【答弁】** 国の働きかけがあれば、米飯給食の週4回程度への引き上げを検討する。単独調理場は炊飯施設等設置が困難で、委託炊飯に頼らざるを得ない状況である。

### 女性政策

**【質問】** 女性のライフステージに合わせた市全体での支援がさらに重要と考えるが見解を。

**【答弁】** 女性は子育てなどでライフサイクルが大きく変化しやすく、その都度サポートが必要な場合がある。今後、事業の見直しを行いながらニーズに合った支援を行いたい。

**【質問】** 性差医療概念に基づく女性外来についての考えは。

**【答弁】** 新たな女性外来の開設は困難である。看護師対応の女性相談を活用し、症状や希望に沿った診療科の紹介を行っていききたい。

**【質問】** 安全な出産や病気の予

## 中小企業・業者支援策

日本共産党 高梨俊弘 議員

### 支援策

**【質問】** 橋梁診断の成果と課題

等々の計画は。また、橋梁補修工事の地元中小企業の仕事としての



防などに役立つ、女性の健康パスポート発行の考えは。

**【答弁】** 健康手帳などを効率的に活用していただきたいが、特に思春期の健康教育は重要であり、今後の検討課題としたい。

**【質問】** D Vの相談状況、一時保護の対応状況、被害者への支援策は。

**【答弁】** 1月末でDVに関する相談は58件、一時保護は6件である。支援は、本人の意思を尊重した対応に努める。

取り組みは。

**【答弁】** 20年度までに38橋を診断し、補修ポイントが明白になった。今後は、23年度までに169橋を診断する計画である。橋梁補修は、地元業者や官学合同の勉強会を実施していきたい。

**【質問】** 中小零細事業者の振興につながる住宅リフォーム助



成制度の創設を。

**答弁** 既存制度により地元業者への経済対策等の効果が期待されるため、現在は制度の新設は考えていない。

**教育・子育て**

**質問** 35人以下学級の導入効果に関する検証報告と見解は。

**答弁** 実証的な効果検証であり、少人数教育研究として先駆的な報告と考える。

**質問** 保育園で夜7時以降の延長保育を実施する上での現状と課題は。

**答弁** 現在、市内3園で午後8時まで保育を実施している。今後は利用者の状況等を考慮した上で延長保育のセンター

化も検討したい。

**安全・健康**

**質問** 市立総合病院が救急救命センターに指定された場合の役割と課題、今後の計画は。

**答弁** 中東遠二次医療圏域で他病院で対応できない症例のバックアップを担うこととなる。今後、保健所等と協力して広域的な救急医療体制の充実を図りたい。

**質問** 毎年実施の声が多い、女性ががん検診の改善を。

**答弁** 毎年の検診を望まれる方がいることも認識しているが、まずは隔年での実施を継続し、受診勧奨に努め、受診者拡大を図っていきたい。

# 国の補正予算への対応 安心・安全のまちづくり／行政改善

公明党 小野泰弘 議員

**国の補正予算**

**質問** 国の生活防衛のための緊急対策である緊急雇用創出事業への対応は。

**答弁** 河川等の環境美化など12事業で、21年度からの3カ年に延べ160人の新規雇用を図るよう県と調整している。

**安心・安全**

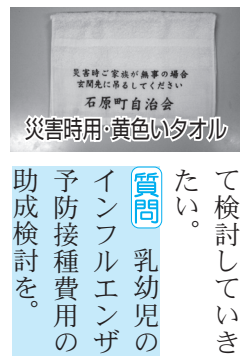
**質問** 軽度発達障害の発見の

**質問** 災害時の安否確認の効

ため、5歳児健診等の実施を検討する考えは。

**答弁** 専門医の確保など、システムづくりの面で課題も多く、現在のところ実施は考えていない。3歳児健診を基盤に考えているが、必要性は認識しているため、具体的な検討を進めていきたい。

率化を図る「黄色いハンカチ作戦」の取り組みは。  
**答弁** 現在取り組んでいる地区の状況や課題を伺いながら、自主防災会連合会とも協議して検討していきたい。  
**質問** 乳幼児のインフルエンザ予防接種費用の助成検討を。



# 国の景気対策（生活者支援等）の対応 ブラジル人対策

公明党 鈴木喜文 議員

**景気対策**

**質問** 定額給付金の効果を最大限に生かすために、プレミアムつき商品券をどのようか考えているのか。

**答弁** 福田町商業共同組合における商品券の即日完売という実績からも、消費者のニーズは高いと認識している。生活者支援と景気改善の両面から市全域での事業展開に向け、商工会議所等と具体的な方策を調整し、20年度中に商品券発行を実施していきたい。



**答弁** 学会では任意接種が適当な方向との見解を示している。今後、定期接種に位置づけられたときに検討したい。  
**行政改善**  
**質問** まちづくりの一手法として「まちの駅」を推進してみているか。  
**答弁** 休憩場所や地域情報を提供する場として全国で展開されている。本市においても

商業や観光の振興策として前向きに研究していきたい。  
**質問** 大原学校給食センターの給食に関し、児童生徒にアンケートをとってみたい。  
**答弁** 子供たちの声を聞いた学校給食担当教諭のアンケートを10月に実施した。この結果をもとに学校等を訪問し、意見聴取などをして改善を図っている。  
のコミュニケーション不足の原因と考えられる。  
**質問** 磐田市に住み続けたいブラジル人に、就業と生活のための日本語習得の場を提供する考えは。  
**答弁** 磐田国際交流協会等主催の日本語教室や公民館の講座等が開かれている。これからなるべく教室等をふやしていくよう努力していきたい。  
**質問** ブラジル人学校から市立学校への受け入れの現状、課題、対策は。  
**答弁** 20年度ではこれまでに約40人が公立学校に編入した。学習内容の理解が不十分である等の課題の対策として、外国人児童生徒初期支援教室等を通じて、受け入れ体制づくりに努めている。

# 都市計画税 南部救急医療の早期確立

無所属 大庭隆一 議員

## 都市計画税

**質問** 行政として、都市計画税が賦課される市街化区域のメリット、デメリットは。

**答弁** 都市計画税を活用し、インフラ整備を計画的かつ優先的に行い、良好な生活環境を確保することがメリットで、特段のデメリットはない。

**質問** 都市計画税を下水道事業の債務返済に充てるというが、市街化区域、市街化調整区域の下水道の普及状況は。

**答弁** 20年4月1日現在の人口普及率は、市街化区域が約95%、市街化調整区域が約37%である。

**質問** 21年度予算の都市計画税の使い道は、ビックプロジェクトに優先的に回っている。税を負担する地域の市民に見える形で返さないのか。

**答弁** 税額が13億円余であり、選択と集中でやっていかざるを得ない。御理解願いたい。

**質問** 都市下水道の整備には目を向けないのか。  
**答弁** 過去に発生した浸水被害

害区域の解消を最優先し、二之宮地区・池田地区での整備を進める計画である。

**質問** 今回の均一課税で3億円程度の増収であるが、景気対策等の活力材とする考えは。

**答弁** 厳しい経済環境では、現年度の都市計画事業等への充当を優先し活用していかなければならぬと考える。

**質問** 南部救急医療 民設民営が白紙に戻つ

## 地震防災対策 津波対策

無所属 寺田仁一 議員

### 地震防災

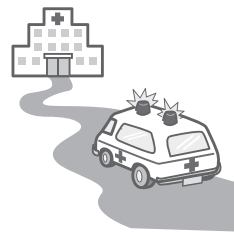
**質問** 公共建築物の耐震化対策で、優先順位の考え方は。

**答弁** 最初に災害時の拠点となる消防施設などを実施し、次に多数の市民が常時利用する施設、さらに多数の市民が不定期に利用する施設の順とし、倒壊の危険性が高い施設から、計画的に実施していく。

**質問** 震災が起こった場合、

てしまった。次への道筋は合併後5年間で検討するのではなく、21年度予算で明示すべく考えなかったのか。

**答弁** 地域医療をめぐる環境が悪過ぎる中では、腰を落ち着けて対応することが肝要と考える。重要課題なので当然検討していくよう、最善の努力をしていきたい。



市の復興への財政負担は大きいと聞くが、考え方は。

**答弁** 基本的には国庫補助金等により財源を確保することになるが、多額の市単独経費も必要になると見込まれる。

**質問** 避難生活と避難所の運営についての考えは。

**答弁** 毎年44カ所の避難所で運営会議を開催し、運営体制の協議を行っている。また、

12月の地域防災訓練では、避難生活を想定した運営組織の立ち上げを訓練している。

**質問** 企業の協力・連携と、スパー等の物資協力は。

**答弁** 東部台工業団地の4社に防災協力事業所として地域支援をお願いしている。これをモデルに市内に広がるよう努めたい。物資協力は、商工会議所等との応援協定に基づき、必要な物資の供給を要請することになっている。今後は、遠州豊田パーキングエリア北側に建設中の大型商業施設とも、物資等供給支援につ

## 多文化共生の教育支援 福田支所

無所属 玉田文江 議員

### 教育支援

**質問** 深刻な雇用状況の中、不就学となった外国籍の子供の救済として、多文化交流センターの充実案が示されたが、どんな指導がされるのか。また、教育の観点から十分な体制であるか何う。

**答弁** 保護者との面談等を通じて、教育の必要性の啓発や指導、助言などを行い、教育機関への橋渡しをする。その

いて協議を進めていきたい。

### 津波

**質問** 津波の想定地域と、その対策はどうなっているか。

**答弁** 推定浸水地域は、豊浜と駒場の一部で、浸水の深さは最大50センチを想定している。対策は、予想される津波高に対応した堤防高の確保と、仿僧川水門等の自動閉鎖等が挙げられる。また、市ホームページ等で周知に努めている。



きないが、昨年から、教育委員会との意見交換会を開催するなど、連携及び情報の共有に努めている。今後、さらに連携を密にしていきたい。

**質問** 外国人学校への人件費補助は行っていくのか。

**答弁** 国・県と協議し、法に抵触する可能性があるとの判断をされた。現段階では、外

国人学校での国際交流員の活用や国等からの事業に関する情報等の迅速な提供等の支援と考えるが、ほかの助成策はないか考えていきたい。

**福田支所**

**質問** 福田支所に消費者センターを開設する考えは。

**答弁** 現在、商工観光課内に消費生活センターを設置し、

スムーズな相談体制が整っていることから、現在のところ福田支所への設置については考えていない。現在のセンターの機能充実を図る中で市民サービス向上に努めたい。



### 雇用と暮らしを守る自治体の役割

日本共産党 根津康広 議員

**質問** 景気悪化のもとで大企業が派遣切り等を進め、極めて深刻な社会問題を引き起こしている。労働法制の規制緩和によるものである。認識は。

**答弁** 現在の派遣労働者を初めとする非正規労働者のあり方には、大きな問題があり、その矛盾のツケが基礎的自治体に押しつけられていると認識している。

景気対策につながるよう、事業を前倒しで進めていきたい。

**質問** 学校耐震化を急ぎ、地元企業の仕事起こしにすべきと考えるが、事業の総額と今後の年次計画は。

**答弁** 22年度事業を21年度に実施するなど、予算の範囲で前倒しを進めている。20年度事業にかかる委託業務、工事の請負業者は、すべて市内及び準市



**答弁** 地域活性化・生活対策臨時交付金による交通安全施設整備事業等により、地域の

6倍の18件の申請があった。

**答弁** 相談窓口は、2月からハローワーク磐田と連携し外国人総合相談コーナーを市役所に設置するなどした。雇用創出は、2月から通訳など臨時職員の募集を行うとともに21年度、延べ140名程度の臨時雇用を検討している。住居確保は、市営住宅11戸の期限付き入居募集を実施し、県営住宅等の情報提供をしている。生活保護は、1月に前月比3倍の36世帯の相談と、同

### ◎地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律の延長に関する意見書(要旨)

(内閣総理・総務・財務・文部科学・厚生労働・農林水産・国土交通・内閣府特命担当(防災)大臣、消防庁・林野庁・水産庁長官、衆議院・参議院議長あて)

予想される東海地震に備えて、地震防災対策強化地域の関係地方公共団体は、地震対策緊急整備事業計画に基づき、各般にわたる地震対策を鋭意講じているところである。

この計画は平成21年度末で期限切れを迎えるが、限られた期間内に緊急に整備すべき必要最小限の事業をもつて策定されていることから、今後実施すべき事業が数多く残されている。

また、近年の大地震の教訓を踏まえ、公共施設の耐震化等をより一層推進する必要が生じている。

したがって、地震対策緊急整備事業計画の充実と期間の延長を図り、これらの事業を迅速かつ的確に実施することにより、地震対策の一層の充実に努めていかなければならない。

よって、国におかれては、地震対策緊急整備事業計画の根拠となつている「地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の延長について、特段の配慮をされるよう強く要望する。

### 特別委員会活動報告

#### ○行財政改革特別委員会

- (1) 2月12日
・20年度行革取組の中間報告について

20年度、市議会では、行財政改革特別委員会を設置し活動してきました。3月23日の全員協議会において、委員長から活動内容の報告がありました。



# 審議結果一覧表

## ■全会一致により可決・同意された議案

- (1) 20年度一般会計補正予算（第4号）
- (2) " 一般会計補正予算（第5号）
- (3) " 後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）
- (4) " 公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）
- (5) " 水道事業会計補正予算（第2号）
- (6) 特定環境保全公共下水道（豊岡処理区）根幹的施設の建設工事委託に関する協定の変更
- (7) 20年度介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
- (8) 21年度磐田市外1組合公平委員会特別会計予算
- (9) " 土地取得事業特別会計予算
- (10) " 駐車場事業特別会計予算
- (11) " 老人保健特別会計予算
- (12) " 後期高齢者医療事業特別会計予算
- (13) " 農業集落排水事業特別会計予算
- (14) " 公共下水道事業特別会計予算
- (15) " 広瀬財産区特別会計予算
- (16) " 岩室財産区特別会計予算
- (17) " 虫生財産区特別会計予算
- (18) " 万瀬財産区特別会計予算
- (19) " 水道事業会計予算
- (20) " 病院事業会計予算
- (21) 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定
- (22) 協働のまちづくり推進条例の制定
- (23) 税条例の一部を改正する条例の制定
- (24) 文化事業振興基金条例を廃止する条例の制定
- (25) 介護従事者処遇改善臨時特例基金条例の制定
- (26) 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定
- (27) 市立保育園条例の一部を改正する条例の制定
- (28) 市立児童館条例の一部を改正する条例の制定
- (29) 国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定
- (30) 老人福祉施設建設基金条例を廃止する条例の制定
- (31) 手数料条例の一部を改正する条例の制定
- (32) 道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例の制定
- (33) 法定外道路管理条例の一部を改正する条例の制定
- (34) 普通河川条例の一部を改正する条例の制定

- (35) 準用河川流水占用料等徴収条例の一部を改正する条例の制定
- (36) 市営住宅条例及び再開発住宅条例の一部を改正する条例の制定
- (37) 学校給食条例の制定
- (38) 消防団条例の一部を改正する条例の制定
- (39) 市立総合病院の使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定
- (40) 磐田市都市宣言
- (41) 静岡地方税滞納整理機構を組織する地方公共団体の数の減少
- (42) 静岡県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少
- (43) 字の区域及び名称の変更
- (44) 公有水面埋立に係る意見
- (45) 市道の路線認定
- (46) 市道の路線変更
- (47) 市道の路線廃止
- (48) 教育委員会の委員任命の同意
- (49) 人権擁護委員の候補者推薦の意見
- (50) 市議会会議規則の一部を改正する規則の制定
- (51) 市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定
- (52) 地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律の延長に関する意見書

## ■賛成多数により可決された議案

- (1) 21年度一般会計予算
- (2) " 国民健康保険事業特別会計予算
- (3) " 介護保険事業特別会計予算

※ これら賛成多数により可決された議案は、すべて討論が行われ、表決結果は、いずれも賛成28（公・無）、反対3（共）でした。

（21年度一般会計予算は修正案が提出されました。表決結果は、賛成9（無）、反対22（公・共・無）でした。）

そのほか本会議で議題となった案件

- (1) 太田川原野谷川治水水防組合議会議員の補欠選挙
- (2) 予算特別委員会の設置・付託、委員の選任

## 本会議・委員会を傍聴してみませんか

市政の様子を知るには、何といたっても議会を傍聴することが一番です。あなたが貴重な一票を投じた議員の発言や活動を直接ご覧になってみてはいかがでしょうか。

傍聴を希望する方は、傍聴したい本会議または常任委員会等の当日、受付（本庁舎5階議会事務局内）で住所・氏名を記入し、傍聴券を受け取ってから、本庁舎6階の議場または委員会室にお入りください。団体の場合は、代表の方が手続きをしていただければ結構です。

## ホームページを開設しています

磐田市のホームページからごらんになれます。議員の紹介、議会日程、本会議・委員会の記録などを掲載しています。

<http://www.city.iwata.shizuoka.jp/>  
（磐田市ホームページ）

「市議会情報」をクリック



## 5月臨時会の予定

— 5月12日～19日（8日間） —

日程は変更する場合がありますので、事前に議会事務局（電話0538-3714822/FAX0538-3714845）までお問い合わせください。

5月12日 本会議（議案の上程、説明・質疑等）

常任委員会

13日 常任委員会（審査予備日）

19日 本会議（議案の採決等）

※ いずれも午前10時から